

愛知県養鶏協会便り17号

一般社団法人愛知県養鶏協会

440-0858 愛知県豊橋市つつじヶ丘3丁目4-1

(平成30年3月発刊)

TEL 0532-61-3185 FAX 0532-61-3186

手をつなごう！愛知のにわとり・うずら

新鮮・安全・安心・増やそう地産・地消

今年の東京全農M加重相場は150円で始まりましたが鶏卵業界関係11氏の年間平均予想価格は203円で前年度平均207円より4円安と予想されました。しかしながら、年明け相場は中々回復せず、1月は28.71円、2月は2.034円の補てん金が発動される卵価で推移しています。

原油価格は65ドル台で、円相場は105円前後と幾分高めで飼料価格は1～3月期値上げとなり（1,500円/t）高止りが続きそうです。

大手の増羽計画留まる所知らず拡大中！

富士の裾野に建設中のイセ食品子会社「富士たまご」は31年度完成で160万羽、その他関東周辺には大手養鶏農場が（4～5社）増設中で、1,000万羽強の増羽が計画されている。この先の低卵価が噂される要因シカゴのトウモロコシ相場は4ドル迄上昇し、更なる飼料価格高騰を示唆しています。

鶏卵価格差補填事業に加入しませんか 第3期鶏卵生産者経営安定対策事業が継続中！

1. 鶏卵生産者経営安定対策事業予算額

卵価基金と空舎延長事業合わせた総額 49億円

2. 鶏卵価格差補填事業

(1) 補填基準価格・・・185円（前年度△2円）

(2) 安定基準価格・・・163円（前年度△2円）

（補填基準価格－標準取引価格）×0.9を補てん

最大補填価格は（185－163）×0.9＝19.8円

3. 成鶏更新・空舎延長事業

(1) 安定基準価格になった日の30日前迄に出荷した鶏群から基準価格を上回った日から30日先迄に出荷予約をしている鶏群が対象となる

(2) 当該事業は発動した日から終了日迄の間、10万羽以上の加入者には価格差補填事業の補てん金は打ち切り当該事業へ積極的に加入して貰う事とする

(3) 出荷後、60日の空舎期間を設けると210円/羽の奨励金が交付される（10万羽以下には270円/羽）

4. 愛知県も当該事業の積立金・協力金に補助金支援

(1) 鶏卵価格差補てん事業積立金（4.83円/Kg）に対して1kg当たり、34.1銭の補助金（H30年上限額246千円）

(2) 成鶏更新・空舎延長事業協力金（17銭）に対して1kg当たり、1.9銭の補助金（H30年上限額 13千円）

（積立金等が減額された場合は減額比率で上限削減となる）

会員である多数の養鶏家方の加入を期待します

鳥インフルエンザ見舞金制度事業に参加しよう

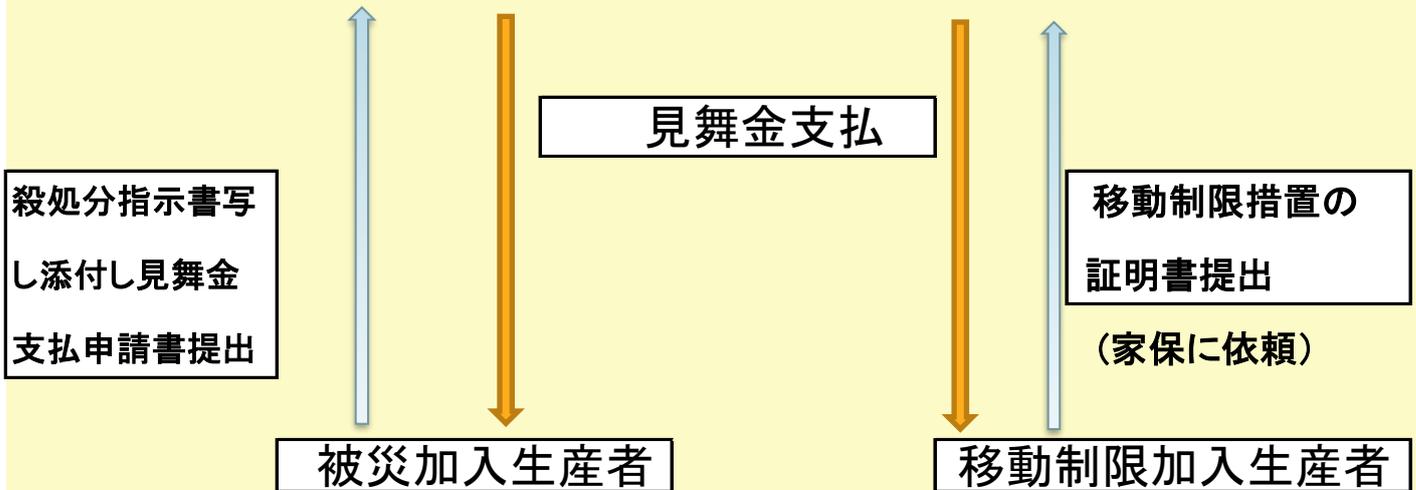
当協会が独自に運営しています「鳥インフルエンザ見舞金制度事業」が平成30年4月から第3期に入ります。

加入者が鳥インフルエンザに感染して殺処分された場合に、加入者と賛助会員が積立てた資金から見舞金を支払う制度

見舞金制度事業の概要

繊細は事務局にお問合せ下さい

(一社)愛知県養鶏協会事務局



- ・基本契約は3カ年とし、年間契約羽数変更の場合、年次契約羽数優先
- ・掛け金支払いは継続加入者と同一化する為新規加入は3年分一括払

契約羽数と殺処分羽数が同一の掛け金・見舞金の例です

家禽種	契約羽数	1年間の掛け金	見舞金
採卵鶏	20,000羽(育成含)	× 2円 = 40,000円	400,000円
種鶏	20,000羽(育成含)	× 2円 = 40,000円	400,000円
肉養鶏	20,000羽	× 1円 = 20,000円	200,000円
うずら	100,000羽(育成含)	× 0.4円 = 40,000円	400,000円
その他	20,000羽	× 1円 = 20,000円	200,000円

たまごAGAIN2018日本縦断チャリリレー 愛知・岐阜合同イベント開催！！

今回は、全国を6エリアに振り分け、各エリア内でタスキを繋ぎ、5月31日(木)、名古屋市金城ふ頭「ポートメッセなごや」で開催中の「国際養鶏養豚総合展」会場に集結前の県内イベントです

1. 開催日時 平成30年5月19日(土)

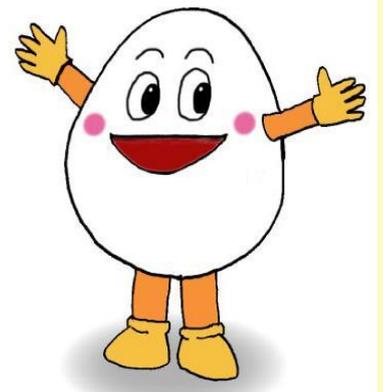
12:00～17:30

僕も出るぞ！

2. 開催場所 JR金山駅連絡通路橋

3. イベント内容

「たまご毎日2個食べよう」と「地産・地消」の消費拡大をPRする「チラシを配布」し、「たまごの安全・安心クイズ」に参加した回答者に「愛知・岐阜生産の卵パック」を無料進呈する。



会員各位、多数の参加支援をお待ちします

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 平成29年度補正予算確定し事業開始される

1. 自己資金で鶏舎等を増改築し、システムケージ導入で増羽を計画されている会員方は「愛知県養鶏クラスター協議会」窓口で、「機械導入事業＝リース方式」に参加支援をします
2. 平成30年、31年年度まで、毎年補正予算で当該事業予算が計上され、TPP及び日EU貿易対策の為活用されます。
施設整備を含めた増羽を考えてる会員が居られましたら当協会事務局までお問い合わせ下さい。